

豊明市児童館運営委員会議事録（要旨）

日時 平成 21 年 6 月 29 日（月）

午後 1 時 30 分～3 時 00 分

場所 市役所東館 3 階 政策審議室

1 健康福祉部長挨拶

6 月 26 日、市内で新型インフルエンザの患者が発生した。経過を慎重に見守ることとなった。最近の日経新聞によると全国で放課後学童保育の登録者が 80 万人を越えたとあった。子育て支援の拡充が強く求められる時代になった。児童館について、皆さんのさまざまなご意見をいただき、運営に反映させていきたい。

2 委嘱状交付 代表として小出貴之氏に交付。

3 委員長選出

委員長に双峰小学校長 小出貴之氏を、委員長職務代理に 健康福祉部長 濱嶌義和氏をそれぞれ選出した。

（委員長あいさつ及び各委員、事務局職員の自己紹介）

4 議題

（１） 平成 20 年度児童館活動報告

（２） 平成 21 年度児童館活動計画

児童館長から資料に基づき説明があった。

5 主な質疑応答及び要望事項

・児童クラブは定員を超えて入会しているようだが、待機はあるか？

→現在、待機ゼロを原則として受付をしています。施設的に収容が限界がきている児童クラブがあるので、施設の増設を計画しています。

・小さな子どもが公園で一人で遊んでいる場合があるが、市は児童クラブ等の入会をすすめたりしないのか。

→児童クラブのPRはしていますが、誰でも入会できるわけではありません。働く親の子育て支援が目的のため、共働きなどの条件があり、入会の手続きが必要です。また、児童館は手続きの必要はなく、自由に来てもらうことができます。

- ・遊びだけでなく、ものを片付けるなどのしつけも児童館などでしてもらっておりとてもありがたいが、子育てをする親や地域の力を生かしていくことが必要だ。

- 児童館に子どもをあずけておけば安心という考え方はうれしいが、家庭や学校、地域で連携して子どもを育てていける環境を作りたいと考えています。

- ・いじめや家庭内暴力等の問題はないか？

- 児童館、保育園、教育委員会、保健センター、児童相談所など子どもと接する機会のある機関の担当者が集まって毎月二十数件の要観察児童の見守りネットワーク会議である実務者会議を行っています。また個別的な対応が必要なときには、警察等を入れたケース会議を随時行っています。

6 出席委員 7人（欠席者1人）

7 傍聴者 なし

問合わせ先 豊明市役所児童福祉課 児童係 電話 92 - 1120